

令和4年度実施 指定管理者モニタリングシート

施設の概要			
施設の名称	愛荘町立ハーティーセンター秦荘	施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	一般社団法人 愛荘町文化協会	選定方法	公募
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (2年度目)	点検日	令和4年5月
施設設置目的	町民の文化の向上と芸術の振興を図るため		
施設規模	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 地上4階(平成6年建設)、延床面積5523.03㎡ 大・中ホール、サークル室(6室)、大広間、調理実習室など		
業務概要	文化芸術活動の振興を図るための各種業務および情報提供と展示 ホールおよび付属施設の提供 ハーティーセンターの目的を達成するため、その他町教委が必要と認める業務		

収支状況および利用状況						
	①	②	③	対前年度増減		過去平均
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	①・②	②・③	
収入(千円)	35,477	34,835	42,891	▲ 642	8,056	37,734
指定管理料	31,160	30,115	30,019	▲ 1,045	▲ 96	30,431
使用料	2,443	1,787	2,920	▲ 656	1,133	2,383
その他	1,873	276	3,952	▲ 1,597	3,676	2,034
補助金	0	2,657	6,000	2,657	3,343	2,886
支出(千円)	35,477	33,660	42,889	▲ 1,817	9,229	37,342
利用者数(人)	28,289	16,852	17,801	▲ 11,437	949	20,981

自己評価および施設所管課評価		
指定管理者	自己評価	『ハーティー講座』は、募集定員に近い人数での開催のものもあり、受講者からも高評価を得られた。この中から文化協会へのサークル加入もあり会員増にもつながった。貸館は感染対策としてのキャンセルが多くあったが、逆に、密を避けるために広い会場での開催としての利用もあり、当館の周知にもつながったと考える。施設は日常清掃をシルバー人材センターへ委託しつつ、利用者にも退出時の清掃・点検、消毒を依頼し、常に美化と現状維持に心がけている。
	今後の目標	未だ終息しない新型コロナウイルスだが、利用者・職員ともに感染対策をうまく取り入れながらの活動や利用にも慣れてきた。対策は継続しながらも、今できる方法で、貸館・施設管理・文化公演事業ともに実施・サポートしていく。より質の高いホールイベントの提案や、サークル活動の活性化など地域課題や特性を分析し、魅力ある「文化交流の場」を実現するため、本年度にハーティーセンター魅力倍増計画として、愛荘町文化功績者制度の新設や、文化事業による新しい愛荘町の魅力創造等について協議するハーティーセンター魅力倍増計画策定委員会を設置し、職員だけでなく役員ともに町民の文化意識の向上と芸術振興の拠点施設となるように更に尽力していく。
施設所管課	所管評価	令和3年度本格稼働の『ハーティー講座』は、健康文化を狙いに子どもから大人まで利用しやすい企画であったため、参加者も多く高評価であったことから新サークル立ち上げ会員確保に向けた取組としても評価のできるものである。さらに、コロナで事業の中止や活動自粛もあり令和2年度に引き続き「サークル活動コロナ対策臨時助成金」の交付を独自で実施された。また、あらたにコワーキングスペースの開設およびWi-Fi導入により、利用者の使途が広がり積極的な事業運営が行われている。
	指導事項等	指導事項はない。

総合評価 (指定管理者選定審査委員会)	
C (良好)	利用者増に向けた事業により会員数増加を図られている点が評価できる。新たな来館者に今後も引き続き利用いただけるよう、次に繋がる取組を実施し、よりいっそう文化意識の向上や芸術振興に尽力いただくよう期待する。